



介護保険制度学習会

介護保険制度は今年どのように変わるのか、 どうすればよいのか

講師 矢部 広明 さん

全国老人福祉問題研究会副会長

2009年

3月18日(水) 午後2時～

(開場：午後1時半)

会場：稔台市民センター
本館第1ホール

資料代：300円

◆2009年が介護報酬の見直し、2010年
が介護保険制度の抜本的見直しの年。

高齢化社会なのに、「予防重視」と施設不
足で施設に入れない、「訪問介護」も不十分、
「介護難民」が起きるほど改善されない現状
をどうしたらよいのかがいま問われています。



◆今の制度の下で、介護施設では職員の離職者が続出、施設は
人手不足などで利用者も拡大できず、経営状態はさらに悪化、
出口が見えない悪循環に陥っています。

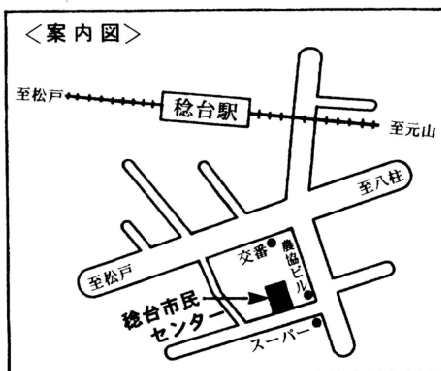
また、ホームヘルパーさんも長続きしません。

★古田玲子さん(社会福祉法人竹友会理事長)も特別養護
老人ホーム「やわら木苑」の現状をふまえ訴えます。



やわら木苑
ショートステイ五香

「老々介護」「認々介護」が拡大。人間の尊厳が守
られない。どうしたらよいのでしょうか。



※新京成線稔台駅下車徒歩約2分

主催：豊かな高齢期をつくる松戸市連絡会

【連絡先：森川(047-386-0510)または 樋口(090-2222-2769)】